

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
1	まちづくり部会 (H30. 8. 28)	江ノ口委員	<p><b>災害に対する公助の役割について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公助は災害が起こってからからの対応もあるが、実際には避難勧告等、予防することも個人ではできない公助である。</li> <li>・できるだけ自助、共助でやってくださいということだが独居高齢者は、事前に避難するとか、共助、誰かが助けてあげるとかしないと自助ができない。それに対してはやはり大きな考え方で公助という位置付けをしていかなければいけないと思う。</li> <li>・安否確認でも個人情報の壁があるということだが、高齢者等を見守っていくことが公助の大きな方向性の一つではないかと思う。起こってから公助というのはものすごく限られていると思う。だがそれを前もって防止していくというのが公助であって、それを大きな方針として進めていくのが平成31年度の方向づけの一つではないかと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢の方や障がいがあり自分で逃げられない方について、まずは例えば家具を固定していただく等の自助はお願いしておきたいと思います。</li> <li>・それに対して行政側で公助として何ができるのかというと、そういう方々の住所や障がいの状況等を把握することであり、さらにこうした情報を地域へ提供する際、同意を得られていない方について、どこまで提供できるのか、法的な問題について市で検討している状況です。</li> <li>・あと、例えば障がいをお持ちの方の受け入れについても、普通の避難所では問題が出てくると思いますので、今議論されているところです。</li> <li>・まだ、結論が出ていませんが、福祉担当もいざとなれば立ち上がることになりまので、区においても保健福祉担当で病院や障がい者施設などと議論を進めているところ です。</li> <li>・あとは立ち上がって、それが実効性を持って運営できるのかというところの議論を深めていかなければいけないと考えているところ です。</li> </ul>	<p>対応状況</p> <p>■要検討  <input type="checkbox"/>今年度対応  <input type="checkbox"/>来年度対応  <input type="checkbox"/>来年度対応できないが、引き続き検討  <input type="checkbox"/>対応困難・不可  <input type="checkbox"/>その他                  ( <input type="checkbox"/>国所管、<input type="checkbox"/>府所管、<input type="checkbox"/>市他所属所管、<input type="checkbox"/>質問、<input type="checkbox"/>上記以外 ( ) )</p> <p>予算措置</p> <p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>
2	まちづくり部会 (H30. 8. 28)	島井委員	<p><b>地域における避難所開設訓練について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動協議会等で自主的に避難所開設訓練をされているところがあることを聞いている。</li> <li>・区としてそのような訓練をどのように計画されているのか、また、16連合のうちどれぐらいのところそのような訓練がなされているのか。まだのところについては今後どのようにされるのか。</li> <li>・災害時は、その地域の人に任せないといけないことも多分にある。地域の中で一部の人でもいいから避難所を開設する担当者を作るべきではないのか。</li> <li>・もし、開設のマニュアルがあるならば参考に見せていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害が発生する時間帯によっては、災害救助部長さんに避難所開設をお願いする場が出てくるかと思ひます。</li> <li>・そのために、できるだけ実践に即した訓練が必要ですが、参集訓練や消火訓練等多様な訓練をしないと、避難所の開設にまで至らないと思ひます。</li> <li>・避難所開設まで訓練としてやっておられる地域もありますが、人手がかかる訓練です。ので、例えば来年度の31年度に16地域が全てで避難所開設の訓練を無理にお願いするということまではできないと思ひます。また、地域として今何をすべきかということも、地域ごとに考え方をもちたいと思ひるので、訓練内容の統一も困難と考えます。</li> <li>・地域で訓練を計画される際は、段階に応じたマニュアルをお示ししながら、進め方を一緒に考えさせていただいておりますので、随時ご相談いただければできるだけ支援をさせていただきたいと思ひます。</li> </ul>	<p>対応状況</p> <p><input type="checkbox"/>要検討  <input type="checkbox"/>今年度対応  <input type="checkbox"/>来年度対応  <input type="checkbox"/>来年度対応できないが、引き続き検討  <input type="checkbox"/>対応困難・不可  <input type="checkbox"/>その他                  ( <input type="checkbox"/>国所管、<input type="checkbox"/>府所管、<input type="checkbox"/>市他所属所管、<input checked="" type="checkbox"/>質問、<input type="checkbox"/>上記以外 ( ) )</p> <p>予算措置</p> <p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	
3	まちづくり部会 (H30.8.28)	奥委員	<b>もと区民ホールの小規模保育施設について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			・もと区民ホールに保育所が開設されているようだが、知らない方も多くいる。 ・保育所の開設について、現状どのぐらいまで進行して、区民の皆さんへの周知はどうなっているのか。	・もと区民ホールでは、0・1・2歳を対象とする小規模保育事業として、「ぬくもりのうち保育城東中央園」が、9月1日開設されました。 ・周知については、広報誌7月号の7ページに、7月6日からの利用申し込みの案内を掲載しています。		
4	まちづくり部会 (H30.8.28)	江ノ口委員	<b>もと区役所用地活用におけるマーケットサウンディングについて</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			・もと区役所用地活用におけるマーケットサウンディングについて、事業者との対話というのは具体的にはどういう状況で進められているのか。 ・7月中旬から対話を進め、次は公表するという段階か。何社かの事業者から意見が出ているのか。	・マーケットサウンディングは、公表している素案について、事業者が使うとしたらどういうものになりますかというご意見を頂戴して、それらを集約してまとめるという流れになります。 ・事業者からの提案をいただき、対話そのものはひとまず終了していますが、必要に応じて追加の質問等を行っているところです。 ・公表につきましては、素案②を公表するタイミングを予定しています。		
5	まちづくり部会 (H30.8.28)	奥委員	<b>災害時における大規模火災の対応について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			・水害とか津波は検討が進んでいると思うが、火災が発生した場合の計画というのは、どこの地域でもできていないと思う。 ・鯉江では各班に消火器を一つずつ配置しているが、地震が起こって火災が発生した場合には、それでは追いつかない。 ・大阪市全体としても街中にできるだけ多く、自由に使える消火栓など、何か検討してはどうか。	・老朽木造住宅密集地では、大規模火災が発生する可能性があります。 ・避難という考え方であれば、火災が発生したら、火の発生場所に応じて、避難の経路を変えるなど、臨機に対応しながら、公園等の広いところに逃げてください。 ・火災の拡大防止には、制度的には狭隘道路の拡幅促進整備事業や、防災コミュニティ道路整備事業がありますが、建て替えの時などに活用いただく制度に留まっています。 ・消火栓の問題等は今の段階で判断できませんが、特に地震の時には火災も大きな要素として考えていかないといけないということを周知してまいります。		
6	まちづくり部会 (H30.8.28)	江ノ口委員	<b>新たな大都市制度移行時における区運営方針の取扱いについて</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			・31年度に向けた方向性ということで、城東区での意見をまとめられているが、検討されている総合区、特別区を見据えた区の方針というのも含めた計画の見直しというのはどうなるのか。	・今回作成した、31年度の方針については今の行政区の中でという前提のもとに考えています。		

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
7	地域福祉部会 (H30. 8. 29)	岡田委員	<b>もと区役所用地活用について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )
			・もと区役所用地活用について、事業者の意見と、区民の意見をどう調整するのかを教えてください。 ・要するに売るといふことか。事業者に売するための土地ではなくて、区民が活用するための公共の土地であるという考え方が共有できていると思うのだが、全然外れた考え方をしているのか、おかしいのではないかと。	・市の未利用地は価格競争の売却が基本になりますが、地活協会長連名の要望や区政会議で、公共の福祉に供するような使い方をしてほしいというご意見が寄せられました。 ・こうしたご意見を踏まえて区としてどういう使い方をしていくのが良いかということ、素案①というのを作らせていただきました。 ・その後、素案①に対して、パブリック・コメントでの区民の皆さんのご意見や、マーケットサウンディングで事業者の方からどういう活用ができるのかということ等を聞いたところです。 ・今後、区民の皆さん、事業者の皆さんの意見を踏まえまして、素案②という形で考え方を整理していきたいと考えております。 ・なお、素案②につきましても、改めて区民の皆さんや事業者の皆さんの意見をお聞きしていきたいと考えています。	
8	地域福祉部会 (H30. 8. 29)	芝山委員	<b>区政会議部会での議論対象について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )
			・部会の議論について、福祉と言っても障がいや高齢者等色々あるため、何を焦点に議論しているのかがわからない。	・本部会の議論は、平成31年度の区運営方針の方向性についてのご意見をいただきたいということで、7月本会資料3、「平成31年度城東区運営方針の方向性」の中の、経営課題の4に関わる事項、例えば地域包括ケアについてのご意見がありましたら、これに関わって、ご意見をいただきたいと思っております。	
9	地域福祉部会 (H30. 8. 29)	芝山委員	<b>地域包括ケアシステムの現状について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )
			・高齢者の生活が非常に厳しい状況にあり、例えば医療機関等に関わっている人は、相談に乗れるが、なかなか自分のことを相談できるというところまでいかない大変状況で生活している方も一杯いる。 ・その中で今、地域包括ケアがどれだけ機能しているか。医療関係と地域包括ケアというのが城東区の中で繋がっているのかという実態や、ヘルパーが不足しており、今大阪市ではいろいろ検討してるみたいだが、東成等の事例もご紹介いただきたい。	城東区では各小学校区に地域福祉支援員を配置、各種地域活動の中で気になる人を発見し、包括へつなぐ取組みを進めています。また、医療機関・介護機関でネットワーク会議を構成、研修会やフォーラムの開催などを通じ顔の見える連携作りに努めています。	

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
10	地域福祉部会 (H30. 8. 29)	岡田委員	<b>高齢者支援機関の充実について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 ( ) )
			・例えば5年後に、この地域包括ケアシステムでやっていけるのかどうか。 ・ケア会議は困難な状況にならないと開かれない。地域包括支援センターの方は手一杯で、本当はもっと早くに地域でその人を支えてあげるためにはどうしたらいいかというのがケア会議と思うが、人手が足りないとのこと。 ・今後、地域包括支援センターがどのくらい忙しくなるのか、見通しはどうか。	・2025年問題とされていますが、城東区でも当然高齢者、しかも要介護の方の割合が増えています。 ・それに対して社会資源の状況は、今後の予定としては、特別養護老人ホームは今福西のもと国有地で建設中で、あと永田に1ヶ所、さらに森之宮の温水プールの跡地を特別養護老人ホームにURが提供することで3ヶ所は目途がついており、入所系は大阪市水準並みには確保できる見込みです。 ・ただ包括支援センター、在宅ケアについては高齢者1万人に対し1ヶ所で整備されていますが、5ヶ所目は増えないため、包括は4ヶ所のみで、機能強化、人員を増加できるのか等が問題になります。 ・孤独死等非常に困難ケースが増えているのは事実で、それを我々、行政と地域の支援者の方とがどう救っていくのかというのが課題になってきます。 ・運用方針でも見守りと地域包括ケアをテーマにしているので、皆さんのお考えや、方向性についてご意見をお願いします。	
11	地域福祉部会 (H30. 8. 29)	関野委員	<b>介護認定されていない方のケアについて</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 ( ) )
			・介護認定されてない方のサポートが非常に問題。 ・介護予防の教室等に参加されない方や、介護申請したら認定されなかった方など、独居の方をいかにして近所の方が注意して見守っていくのかというところが非常に困難。 ・地域で見守れるようなシステムというか、しっかりと組織立てていければいいが、中々踏み込んで行くのも難しい。	城東区では各小学校区に地域福祉支援員を配置、各種地域活動の中で気になる人を発見し、包括へつなぐ取組みを進めています。しかし、地域活動に参加されない方も多く、特に男性が参加しやすい活動を他区事例を参考にし、検討していく必要があると考えています。	
12	地域福祉部会 (H30. 8. 29)	岡田委員	<b>子育て世代包括支援センターについて</b>		<input checked="" type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 ( ) )
			・国では子育て世代用の包括支援センターが来年からできると聞いたが、大阪市も区によってはもう取り組んでいるところもあり、城東区はどう対応していくのか。 ・地域では担い手がないので、西淀川がやっているみたいに有償ボランティアの活用等を考えていかないといいけない。 ・子育て世代、お腹が大きくなる頃からの支援機関が必要になってきた。住みよいまちに城東区をしていくことが大きなテーマならその辺が強く見えるような形にして欲しい。	・大阪府は各区に子育て支援室があり、子育て関係の相談対応していましたが、国の方で包括センターの考え方が出て来て、ただ高齢者の包括支援センターとは少し違うと考えています。 ・今後大阪府でも議論しますが、区として考えておられますのは、行政的には保健分野との協働をどう構築していくのか。あるいは地域福祉においては、社会福祉法人や医療法人と連携して新しい取り組みを作っていくというのが方向性と考えておられます。 ・鳴野南商店街の取組のように、地域、行政だけでない力呼び込んで、例えばマタニティ関係、妊婦さんの集まる場等も検討してまいります。	

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	
13	地域福祉部会 (H30.8.29)	大嶋委員	<b>森之宮スマートエイジングについて</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			・森之宮では、大阪市・区、病院、施設が協力してスマートエイジングの取組を行っている。 ・住み慣れた土地で最後まで住んでもらうことを目的にやってきたが、住宅の課題もあり、子どもが減っており、高齢者の独居率が高まる中、さらに高齢者を呼び込んでいるような気がしている。	スマートエイジングは、現在居住する高齢者が、最後まで住み続けられるまちづくりを目指した取り組みです。今後はさらに視野を拡張、子どもからお年寄りまで、全ての住民が住みやすいまちづくりに向けて取り組みを進めてまいります。		
14	地域福祉部会 (H30.8.29)	大嶋委員	<b>区広報誌の配布について（1）</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input checked="" type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			・城東区の広報誌について、集合住宅で1階のポストに入っているため、他のチラシとまぎれてそのまま捨てられている。何とかできないのか。	・本年の5月の全戸配付開始以降、同様のご意見をいただいております。集合住宅に関して同様の申し出をいただいた際には、受託事業者に対してドアポストに投函する指示を行ってまいりました。 ・改めて確認したところ、小学校区全体等広い範囲のマンションのドアポストに広報誌を投函することは、現在の仕様では困難であり、また実現には相当の経費が見込まれると見られます。 ・本件について、部会当日の説明と異なった内容となってしまったことについて、訂正してお詫び申し上げます。		
15	地域福祉部会 (H30.8.29)	大嶋委員	<b>区広報誌の配布について（2）</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			・ポスティングを地域で行うことは可能と聞いたが、ドアポケットに入れるということは、やっぱり地域ではないといけないのか、学生のアルバイトみたくに入れてもらうなど可能か。	・地域活動協議会において、コミュニティビジネスとしてポスティング業務を行っていただく事は可能です。 その際に、地域活動協議会が配達員を雇用する事の可否は、その形態により別途確認が必要になってくると考えます。		
16	地域福祉部会 (H30.8.29)	一井委員	<b>区広報誌の閲覧方法について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
			・区広報誌は1日になればスマホやネットに出て、各区の広報誌も見ることができるが、どのくらいの人がスマホ等で見ているのか。 ・やはり紙媒体で見たいという人が多いと考える。どこまで浸透しているのか。	・区ホームページ中の区広報誌データ版の閲覧件数平均は、約500件(本年4～9月)となっており、本年4月より開始しました行政広報誌閲覧アプリ「マチイロ」の登録者数は、約180人となっています。 ・平成29年度に実施しました区民アンケートにおいて、「区役所からの主な情報入手方法」という設問に対し、58.00%の方から「区広報誌」との回答をいただき、「区ホームページから」の13.3%を大きく上回っています。		

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	
17	地域福祉部会 (H30.8.29)	福田委員 芝山委員 関野委員	<b>地域行事に参加する高齢者の見守りについて</b> ・地域のいきいき百歳体操に参加している高齢者について、トイレがうまく行かず、対応に苦慮している。 ・現在は町会長と一緒に対応しているが、どのようにすればよいのか。 ・介護保険について知らない人が多く、他にも色んな制度もあるということで、周りから声かけするのが大切と考える。 ・しっかり本人と話をしたうえで参加してもらう必要がある。	・介護ポイント等有償ボランティアの使用を促すなど、粘り強く、周囲の者が介護サービスを使うように勧めるしかないと考えます。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置  <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
18	地域福祉部会 (H30.8.29)	大西委員 又川委員	<b>危険なブロック塀について</b> ・今福小学校の横に墓地があり、ブロックの塀に亀裂が入っており、40年前ぐらいのものということだった。通学路のためすごく危ないと思っている。 ・小学校の校長先生が手続きをされると聞いており、もうすぐ対応されるのではないかと。	道路に面した安全性が確認できない80cm以上のブロック塀等について、撤去ならびに撤去後に軽量フェンスを新設する工事の補助制度があります。都市整備局の耐震密集市街地整備担当が担当しています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置  <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
19	こども・教育部会 (H30.9.7)	東野委員	<b>塾代助成の検証と公教育への予算増について</b> ・大阪では、先日市長が学力テストの結果を、学校の校長や教員の給与に反映させるというようなことを言った。 ・一方で、東京の足立区では、学校への支援の強化を行うなど、行政が率先して全体の底上げを行った結果、学力テストの結果が高かった。 ・大阪市の塾代助成について、月1万円では低所得者層にはテキスト代や模擬試験を受けられ足りない。子どもの学力が全体的に上がっているのかということをごここで改めて、検討すべきではないか。 ・塾代助成制度予算全体で、2017年は約22億円が支出されているそうだが、それよりもまず、公立の小中学校にお金をまわすべきで、先生の数を増やして欲しい。	・学力テストについては、教職員の評価についても今後教育会議の議論を経て決めていきたいということ、吉村市長が発言していますので、議論を注視して行くことになると思います。 ・塾代助成については、制度創設時も、いろんな議論もありましたが、少なくともJOTO塾に行くというきっかけという意味では一定の役割を果たしていると考えています。 ・一方で、学習塾としては、実際1万円では賄い切れないところもあると思いますが、そこは何を目的としてこの制度を活用されているのか等、制度の検証として所管局のこども青少年局で議論をされていると思いますので、機会があればご報告させていただきたいと思っています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置  <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
20	こども・教育部会 (H30.9.7)	萩原委員	<b>JOTO塾の拡充について</b> ・JOTO塾の見学に行ったが、こどもたちが放課後に委託業者の指導のもとで一生懸命勉強されていた。 ・JOTO塾は1ヶ月で1万円で、塾に行けない子どもたちがこの1万円で勉強することができるようななら、このシステムはすごく良いと感じた。 ・現在、蒲生中学校と東中浜の2ヶ所で開催されているが、その1万円をなくしてしまうのではなく、今まで家庭が貧しいが故に勉強する習慣のなかった子どもたちが勉強する習慣や、高校でも自分で勉強していけるという力を身につけることになっているのではないのかと思うので、もっと身近な学校で開催できるようにしてほしい。	・北と南で1ヶ所ずつという考え方で今は実施しています。まず北の蒲生中学校ではもう1部屋増やせるので、そちらで一定対応していきたいと思っています。 ・南の東中浜の集会所については場所の関係でこれ以上部屋数を増やすことはできませんが、一方で学校を借りて実施するためには、セキュリティの確保等、実施にあたっての諸条件を検討する必要もあることから、全体予算も踏まえて、できるだけ皆さんに行き届くような事業となるよう工夫してまいりたいと思っています。	<input checked="" type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置  <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況
21	こども・教育部会 (H30.9.7)	東野委員	<b>大阪市立高校の再編について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 ( ) )
			・大阪市立高校全20校を府に移管することを聞いたが、これは教育委員会で煮詰めてやっているのか。 ・結果的に、定員割れの高校は再編統廃合の対象になり、どんどんつぶし、土地を売り払ってしまう。そのうえ、私立高校授業料の減免等、バウチャー等して、高校は私学へ誘導しているのかと思う。 ・やはり教育改革については、官から民というのはおかしいのではないかと考えている。	・大阪市立の高校を府に移管する件については、市長より大阪市教育委員会事務局に対して、大阪府教育庁と協議するよう指示が出されているところですが、現時点では具体的な進展はないと聞いております。 ・定員割れの高校を再編整備の対象とすることは、大阪府の基準の一つである。生徒数の減少に伴い、府市ともに適正な配置を推進する観点から再編整備を行っていると考えております。 ・また、公立高校に通う生徒と私立高校に通う生徒の割合については、大阪府教育庁において調整されていると聞いております。 ・委員のご意見については、大阪市教育委員会事務局に情報提供しており、今後の議論・検討状況について、機会があればご報告させていただきたいと考えています。	
22	こども・教育部会 (H30.9.7)	萩原委員	<b>小学校における時間外学習会の拡充について</b>		<input checked="" type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 ( ) )
			・小学校での放課後の授業について、1校から4校に増えたという話を聞いたが、城東区には小学校は16校ある。 ・授業時間の中で理解できなかった子どもたちが、放課後にもう1回授業を受けられるのは本当にいいことだと思うので、ぜひ増やしていただきたい。	・中学校のJOTO塾とは違い各小学校で出るので、増やしていきたいと考えています。 ・教えるボランティアの方が希望する時期や場所が学校側のニーズと合わないなど、各小学校とも苦慮しているところがあります。 ・これについては、区役所としても広報誌、ホームページ等で情報発信するなど人材確保に努めることにより、小学校を支援しており、引き続き、各学校長との調整をしっかりとやっていきたいと考えています。	
23	こども・教育部会 (H30.9.7)	上田委員	<b>保留児童をみずえた保育施設整備について</b>		<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 ( ) )
			・4月1日現在の待機児童が13名と報告をされているが、利用保留児は130名いる。今までも城東区の場合は保留児を念頭に置いて、保育所の建設計画等については考えるとのことだったが、新しい保育園ができて、年度途中の申し込みがあって実際には増えているのではないかと、その点について聞かせて欲しい。	・保育所整備の考え方は、基本的には変わらず保留児のゼロをめざしています。 ・待機児童については、新たな保育施設の開設により、この4月1日より来年度の4月1日の段階で580ほどの入所枠が広がりますので、保育人材の確保が難しい状況になっていますが、ほぼ解消できると考えています。 ・保留児の130名（待機児童を含む）についても、入所枠の増によりある程度解消できると思いますが、保育所については地域偏在があることや、兄弟関係があり特定の保育所を希望される方もいるので、そうした場合、保留児として残る可能性は非常に高いと思っています。そういう方のニーズも含めて、対策として取り組んでまいりたいと考えています。	

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	
24	こども・教育部会 (H30.9.7)	上田委員	<b>ゆめの樹保育園の利用状況について</b> ・年度途中で「ゆめの樹保育園」という300人定員の大きな保育所が出来たと聞いたが、9月1日時点での空き定員を見ると、2歳3歳4歳5歳で15人しか空いていないが、300名入っているのか。	・「ゆめの樹保育園」の入所状況については、0歳1歳2歳までは利用定員いっぱいですが、どうしても3歳4歳5歳については、年度途中ですので、利用申し込みが少ないことから、今年度は利用定員を下げた運営しています。 ・年度途中だとオープン当初はどうしても学年齢が高いところが埋まりきれないので、こども青少年局で期間を限定して、その空きスペースを1歳に使えるような仕組みも検討されているので、今後注視していきたいと考えています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置  <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
25	こども・教育部会 (H30.9.7)	上田委員	<b>企業主導型保育事業所の位置づけについて</b> ・区ホームページの空き状況の一覧の中で、企業主導型保育所についてもホームページで公開されているのはなぜか。 ・保育所の区分では無認可保育所にあたり、内閣府から補助金が出ているものの、これ以外にも無認可保育所あると思う。申し込みも区役所を通すわけではないが、これを公開している意図はどういうことなのか。	・できる限り把握している情報を提供したいということで公開しています。 ・認可外施設は他にもありますが、届け出をしていないところもあり、全て把握し切れていません。ただ、企業主導型保育所につきましては、公益財団法人である児童育成協会に補助金を申請して事業実施しており、事業内容が確認できるということから、情報提供を行っています。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置  <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
26	こども・教育部会 (H30.9.7)	萩原委員	<b>区役所内の休憩スペースについて</b> ・夏休み中、中高生がいっぱい区民センターの中、涼しいから来ているが、椅子とかがないため座り込んで話しているのを見かけた。 ・以前は3階にテーブルと椅子を置いてあったと思うが、今は区民がゆっくり座るスペースもないというのはどういうことかと感じた。 ・できればテーブルと椅子があれば、図書館であふれた人たちも休憩することもできるのではと思うので、今後増やしてほしい。	・この建物は図書館等との複合施設であり、できるだけたくさんの区民のみなさんに利用して来ていただきたいと考えています。 ・そうした趣旨から完成当初には、くつろいでいただくため3階のエレベーターホールにテーブルや椅子、長椅子なども置かせていただいております。 ・しかし、当初の想定どおりに活用していただいているケースも多くあった一方で、利用にあたりマナーを守っていただけない方、ゴミを捨てていられる方や大きな音で音楽を流したり、室内でボール遊び等大騒ぎをするなど、あまりにも目に余るケースもあり、注意してもなお他のみなさんに迷惑になっている状況もありました。 ・あまりにも迷惑だという苦情等もありますと、庁舎を管理する立場として対応していかなければならないので、現在はやむを得ず椅子などを置いていない状況にあります。 ・現在のところ1階には多数の椅子等を置いておりますので、利用者の皆さんの状況も見ながら引き続きスペース利用のあり方について検討していきたいと考えています。	<input checked="" type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置  <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
27	こども・教育部会 (H30.9.7)	小林委員 福田委員	<b>学校における防災対策について</b> ・夢洲で万博とかカジノとかに5000億を使うぐらいなら、防災にもっとお金を使ってほしい。 ・今回の台風で、他区では何日も休校した学校もあった。今年度想定外のことばかり起こってきてますし、今後起こらない可能性は全くないというのを安心して育てられないのではないかと。 ・今回の台風を教訓に、どうすればこどもの安全が守れるかという具体的なところを出し、教育に携わる人たちが、みんなそのことを考えてやる必要があると思う。	・非常変災時における学校の休校や始業後の下校については、災害が発生した時間や、こどもたちの状況等を考えておく必要があり、その判断の基準やその後の対応についての原則が、大阪市教育委員会において検討・整理され、平成30年10月に市内の各学校園に示されています。 ・ただし、場所によって被害状況や、教職員の出勤状況等が異なることから、一定の校長判断の裁量が認められている一方で、大阪市災害対策本部が設置され、市長や教育委員会からの指示があった場合には、その指示に従うこととされています。 ・今後の学校での防災対応については、区役所としても、各学校と意見交換し具体策について検討するとともに、その内容を大阪市教育委員会にも情報提供していきたいと考えております。	<input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 今年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応 <input type="checkbox"/> 来年度対応できないが、引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難・不可 <input type="checkbox"/> その他 ( <input type="checkbox"/> 国所管、 <input type="checkbox"/> 府所管、 <input checked="" type="checkbox"/> 市他所属所管、 <input type="checkbox"/> 質問、 <input type="checkbox"/> 上記以外 )	予算措置  <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方	対応状況	予算措置
28	こども・教育部会 (H30.9.7)	東野委員	<p><b>中学校給食について</b></p> <p>・大阪市は平成31年の2学期までに市内全中学校で学校調理方式に移行する予定で、親子方式か自校調理方式のどちらになる予定だと聞いたが。城東区内の中学校の状況はどうなっているのか。</p>	<p>・放出中学校と城東中学校については、それぞれ放出小学校の方から放出中学校の方へ、また、森之宮小学校、中浜小学校の方から城東中学校の方へということで、平成29年度の2学期から親子方式により給食が提供されてきています。</p> <p>・残りの中学校については平成31年度に移行予定で、城陽中学校の方で新しく給食室を作って自校調理を行い、城陽中学校で作った給食を蒲生中学校に運ぶという形での親子方式で、給食の方が実施される予定となっています。</p> <p>・また菫中学校でも新しく給食室が作られ、そちらで作った給食の一部を鯉江中学校で運ぶという形で、いずれも、31年度の遅くとも2学期には給食が始まる予定であると教育委員会事務局から聞いています。</p>	<p>□要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、■市他所属所管、□質問、□上記以外( ))</p>	<p>□あり □なし</p>
29	こども・教育部会 (H30.9.7)	上田委員	<p><b>もと区役所用地の活用について</b></p> <p>・現在は事業者との対話の途中なのか。 ・また、パブコメで出されてる意見と、事業者から出されている意見というのは、だいたい一致するのか、離れているのか、わかれば教えていただきたい。</p>	<p>・マーケットサウンディングについては、事業者との対話は7月中旬から8月初旬で1回目は終わっています。現在は事業者への再確認という作業をやらせていただいている状況です。</p> <p>・マーケットサウンディングの内容は、事業者のアイデアの保護という観点から事業者名も公表せず、いただいた意見についても、全てを公表するのではなく、事業者の皆さんに内容確認の上で公表していきます。このため、現在まだ分析をしているという状況もあるため、今の段階ではお話できるような状況にありませんので、ご理解をお願いいたします。</p>	<p>□要検討 □今年度対応 □来年度対応 □来年度対応できないが、引き続き検討 □対応困難・不可 □その他 (□国所管、□府所管、□市他所属所管、■質問、□上記以外( ))</p>	<p>□あり □なし</p>

※「□その他」…国や府・他局所管事業など区として対応できない内容、単に質問や感想、今後の実施が未定の場合、そのほか他の「対応状況」に該当しないもの。

※「予算措置」の有無については、対応する場合のみ表記